

## 平成 25 年度 医療講演会報告

9月29日（日）午後1時より上大岡のウィリング横浜において、のぞみ会神奈川支部の医療講演会が開催されました。

今回の講演会のタイトルは「股関節手術に対するコンピュータナビゲーションの応用」という少々難しそうなものでしたが、のぞみ会東京本部でも扱ったことがない内容で、新鮮だったという感想が多く聞かれました。

講師は横浜市立大学医学部准教授の稲葉裕先生で、多くの学会に所属し多方面でご活躍中ですが、関東では数少ない「コンピュータナビゲーション」を利用した股関節手術を実施していらっしゃいます。

ナビゲーションというと「カーナビ」ならイメージができますが はたして手術にどのように利用されるのでしょうか。

CT、MRIなどで得た患者のデータをコンピューターソフトに入力して作成したナビゲーションを見ながら、正確な手術を行うというものです。

言葉で説明するのは容易ではないのですが、稲葉先生は実際の手術の映像とともに説明してくださいましたので、分かり易かったのではないのでしょうか。

ナビゲーションのサポートによって、ほぼ正確な手術が可能になったそうです。

ただ、術前の準備やコンピューターソフトを組み合わせ使いこなし、ナビゲーションを作成し手術に応用するには、医師側のさらに高い能力が要求されることでしょうか。

しかし次世代の医師たちはコンピューターを使うことに抵抗感は無い世代ですから、このナビゲーションを応用した手術は「難しい手術を全ての医師が正確に行うことを可能にする」という意味でも、さらなる発展を心から願ってやみません。

講演会を撮ったDVDは会員の方に貸し出しをしております。運営委員にお問い合わせください。

